

グリーンアップキャンペーンの一環として弊社従業員とその家族25名が和泉葛城山のブナ保全活動に取り組みました

11月17日（土）弊社の環境保全活動である「グリーンアップキャンペーン～ひとりのチカラが地球を救う～」の一環として、従業員25名（代表取締役社長 板倉 孝次と従業員の家族を含む）が大阪府貝塚市の和泉葛城山（いずみかつらぎざん）のブナ保全活動に参加し、森林を育てる植樹、下草刈りなどを行いましたので、ご報告いたします。

弊社の環境保全活動です。（2008年度より続けており、今年で14回目になります）

「公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会」様にご協力頂き、大きく分けて2つの活動に取り組んでいます。

①グリーンアップキャンペーン（緑の募金活動）

「緑の募金活動」を全店舗と本部、営業所にて行っております。

集めた募金や募玉は、大阪みどりのトラスト協会様に寄付し、大阪府の緑化推進に役立てて頂きます。

※今年も、11月1日（木）～11月30日（金）をグリーンアップキャンペーン期間と定めて、店舗や本部にて、緑の募金活動を行っております。頂いた募金はトラスト協会様へお渡しします。

（募金を行っていただいたお客様には緑の羽根、御花のバッチのプレゼントしております）

②環境ボランティア活動

弊社の店舗【イル・サローネ貝塚店】がある貝塚市で、環境ボランティア活動を行いました。午前中は、山探索、台風での被害状況や、日が当たらない木々の成長の遅さの確認し、午後より、2グループに分かれての作業、間伐した木は2本。その間女性従業員とお子様は丸太を切る作業にてのこぎりの使い方を学びました。

■国の天然記念物ブナ林（和泉葛城山）とは？

和泉葛城山ブナ林は、貝塚市蕎原と岸和田市塔原にまたがる和泉葛城山（標高858メートル）の北斜面に広がる原生林で、岸和田市域と合わせて約8ヘクタールが、大正12年（1923年）に国の天然記念物に指定されています。ブナは本来冷涼な気候帯で生育しますが、ここのブナ林は生育の南限に近く、さらに八大竜王社の社有林として伐採を禁じられていました。大阪府下でごくわずかに残る自然のままの森としても大切なものです。

■今回の環境ボランティア活動について

前日まで雨の予報でしたが、当日は無事晴れて作業を行うことが出来ました。山の上の気温は14度で、間伐作業時は日陰で下からの吹き上げてくる風が冷たくとても寒かったです。前回2015年6月実施より、なかなか天候に恵まれず今回は約3年半ぶりの開催になりました。参加者は、普段なかなか行けない山の上はとても気持ち良く、活動も楽しかったと申しておりました。22mもある木を切る経験は、グリーンアップでしか経験できないので、貴重な時間を過ごせました。保全活動ボランティアの方の力を借りて、伐採活動を行い家族で自然の大切さを考える一日となりました。

木の伐採を行う板倉社長



従業員と家族とトラスト協会様



本件に関するお問い合わせ先

株式会社アサヒディード 広報担当

〒541-0053 大阪市中央区本町2-1-6堺筋本町センタービル11F

TEL：06-6261-1530 FAX：06-6261-3312